

海浜幕張駅に新改札口

すでにご存じの方も多いと思いますが、海浜幕張駅に新しい改札口ができます。千葉市が1月27日にプレスリリースしました。

同駅ではこれまで何度か新都心住宅地区(ベイタウン)からのアクセスをやすくするため、ホームの蘇我駅側に新しい改札口を作ることを検討してきましたが、その都度財政的な問題で実現していませんでした。

今回はこの問題を、JR 東日本と千葉市、そして三井レジデンシャルを主体とする若葉地区(幕張ベイパーク)開発グループの3者で費用を1/3ずつ出し合って開設することで合意したそうです。背景にはベイパークの開発が順調に進み、今後住宅地区側の利用者が増加することがあります。

この計画は熊谷前市長も以前 JR 東日本に働きかけていたようですが、その際には JR 東日本単独あるいは JR 東日本と千葉市の2者での事業だったため財源が確保できず実現できませんでした。今回は前述のように幕張ベイパークの開発グループが加わることで前に進めることができました。

時期や外観などの内容について千葉市の交通政策課に問い合わせたところ、現在はまだ今年度予算として設計費 3700 万円が

新改札口が予定される海浜幕張駅の蘇我側部分。ホーム先端は工事後、写真中央の市営駐輪場上まで移動します。改札口は駐輪場を使えばスペースは十分確保できそうです。現在ユニデン駐車場となっている部分は駅前広場に最適です。



計上され、設計が始まった段階で、具体的な時期や内容は設計が終わってみないと分からないと明言は避けていましたが、令和6年(2024年)を目処に工事の完成を見込んでいる模様です(幕張ベイパークの開発予定では2024年にはB-1地区が竣工し全6棟のうち半分の3棟が出来る予定です)。

新しい改札口の位置は、右下に掲載した図(千葉市発表のプレスリリースより)によると、現在のホーム全体を蘇我側に移動させ、今は自転車置き場となっている部分

を改修して作られることとなります。ベイタウンから駅までの距離は新改札口の設置と、ホームの移動により100mほど短くなりそうです。

この改札口を利用するのはベイタウンやベイパークの住宅地エリアの住民だけではなく、幕張総合高校の生徒やアジア経済研究所、幕張インターナショナルスクールなど多くの施設の利用者が考えられます。若葉地区には将来市民病院の建設も決まっており、将来的には利用者が激増することが考えられます。海浜幕張駅ではメッセ・アミューズ・モールの再開発が決まっており、アウトレットパーク傍ではビジネスホテルが建設中です。

新しい改札口を契機になんだか一気に海浜幕張駅の再開発が始まりそうな雰囲気です。【松村】

メッセ・アミューズ・モールが新装

県企業庁は3月27日、メッセ・アミューズ・モールが立っている県の保有地を不動産会社のロイヤルリースに売却を決定したと発表しました。同社は現在同じ場所でメッセ・アミューズ・モールを企業庁から土地を借りて運営していましたが、今後の発展の見込みがあるとして、この土地を買い取り、事業の拡大を決定しました。同社は今年からこの施設のリニューアルを行

い、2027年以降には同施設内に23階建てで千室程度のホテルの開業を予定しています。リニューアル後も映画館や飲食店などは残され、温浴施設なども新たに入居する予定です。

駅前にはこの他にも三井アウトレットパーク傍の駐車場が撤去され、9階建てのビジネスホテルが2022年8月の完成予定で工事が進められています。



(写真左) 改修後のメッセ・アミューズ・モール予想図。後ろに立つのが23階建てのホテル。(写真上) 現在工事中のビジネスホテル予想図。



新改札口が予定される位置を示したプレスリリースの図。東京側のホーム先端が蘇我側に移動し、蘇我側の先端は現在の位置よりも70mほど伸びている。赤丸で示された改札口予定位置は南口ではユニデン駐車場前になり、北口ではアウトレットパーク第4駐車場の位置になる。

全国大会ベスト 16

打瀬中男子硬式テニス部

打瀬中 男子硬式テニス部は3月29日に香川県で開かれた「第9回全国選抜中学校テニス大会」でベスト16という快挙をあげました。同大会は中学生硬式テニス日本一を決定する大会で、全国から男女各24校が参加しました。打瀬中は昨年10月の千葉県大会優勝、11月の関東大会ベスト8の実績から選抜となりました。千葉県から同大会への出場は8年ぶりです。

打瀬中の初戦の相手は、開催県である香川の高松北中学。同中学のエースT君は小学生時代から全国的に名前の知られた選手です。開催県での中学であり、打瀬中にとっては完全アウェーです。試合は相手エースが登場したシングルスで2-6で落とすも、ダブルス1の田中/中村ペアが強いテニスを展開し6-2で勝利。第2戦に進みました。

続く2回戦で対戦したのは岡山大学教育学部附属中。今大会屈指の全国区エースT君を擁し出場選手5人が全員ジュニア選手という強豪校です。シングルスで登場するT君を避け、ダブルス勝負の布陣で臨みましたが、「相手が完全に格上」（監督談）でした。ラリーで打ち勝つ場面も見られましたが、勝負どころのポイントをしかりと押さえられ、結果0-3で敗戦となりました。

岡山大教附は、この後も順調に勝ち上がり、決勝戦で第2シードの浪速中（大阪）

に互角の接戦の末に敗れましたが、見事準優勝となっています。

この大会、打瀬中は直前までの「緊急事態宣言」で対外試合が全くできず、加えてエースの大賀君が「千葉県ジュニアテニス選手権」ダブルス決勝と日程が重なり、苦渋の決断の末、エース不在という厳しい状況での出場でした（大賀君は、同日行われた「千葉県ジュニアテニス選手権」で見事U14ダブルスで優勝しています）。

全国大会準優勝の強豪校と対戦できたことは全国区の強さを肌で知るよい機会だったようです。3丁目公園で部活練習をする部員の目は、昨年インタビューしたときよりもっと高いところを見ているように感じました。ボランティアで打瀬中硬式テニス部を指導する渡辺さんは、「日頃から応援していただいている地域の皆様、出発日に早朝から見送りに来てくれたレギュラーOBのみんな、現地まで駆けつけてくださった保護者の皆様、千葉からエールを送っていただいた関係者の皆様、本当にありがとうございました」

と語っています。

打瀬中硬式テニス部は打瀬3丁目公園テニス場で放課後に練習しています。（この記事は打瀬中硬式テニス部監督の渡辺さんからのお知らせを松村が引用して投稿しました。渡辺さんありがとうございます。）



ベイパークに「ながしま整形外科」

本年3月下旬、二つ目のタワーマンション「幕張ベイパークスカイグランドタワー」の入居と同時に、広大な若葉3丁目公園に隣接する場所に幕張ベイパークメディカルセンターがオープンしました。

センター内のクリニックは、4月から順次オープンしており、3階建ての建物に、内科、小児科、産婦人科、耳鼻科、歯科、整形外科、調剤薬局が入居します。

その中で、今回紹介するのは4月1日に開院した「ながしま整形外科」。メディカルセンター1階に、MRIやX線骨密度測定装置、超音波装置などの充実した機器を導入し、広々と明るいリハビリスペースを備えた先進的で清潔感あふれるクリニックです。特にMRIは、高画質と撮像時間短縮を両立させた1.5テスラの最新機器で、騒音が軽減されているので、リラックスして短い時間で検査が受けられます。

院長の永嶋医師は、千葉市で生まれ育ち、大学時代以外、一貫して千葉市在住です。茂原市に隣接する長南町にある父の実家が病院だった影響で医師に興味を持ち、小学校から大学までサッカーを続けていたことから、自然と整形外科医を目指しました。膝と足の領域を専門分野とするのも、そんな背景からです。

目標とするのは、単なる怪我の治癒では

なく、健康的な生活を出来るだけ長く続けられるようにするためのサポートだと言い、まさしく、「かかりつけ医」的な考え方です。

スポーツによる怪我に悩んでいる人にも頼もしい存在で、怪我をしてもただスポーツをやめるのではなく、怪我と向き合いながら続けていくことをアドバイスすることが良い結果につながると考えています。これも永嶋医師自身が長年スポーツを続けてきた経験から出来ることです。



数年前から描いていた将来構想が「開業」という形で実現していますが、少し安定して落ち着いてきたら、専門外来医師と、理学療法士の数を増やし対応していきたいと考えているそうです。入院施設を持たないながしま整形外科では、手術が必要な患者を最適な近隣病院に紹介し、術後の回復期においては、再びながしま整形外科でリハビリを含めやって行くという方針です。

「来院した患者様一人ひとりに丁寧に向き合い、しっかり診療サポートしていきたいです。」という言葉に今後の診療への意気込みを感じました。【金】



診療時間：月、火、木、金、土
 (9:00～12:00、15:00～18:00)
 土曜午後のみ：14:00～17:00
 休診：水曜・日曜・祝日
 所在地：〒261-0014
 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目1-38
 幕張ベイパークメディカルセンター1階
 予約 (Tel)：043-273-1313
 URL：https://nagashima-seikei.jp

マンションでペットを飼うとは

コロナ禍の影響で、ペットを飼う人が増えました。テレビでも動物のかわいさが全面に出た番組が流れ、癒しを求めて飼いたいと考えた人も多いのでは。しかし、本紙で昨年紹介した迷い猫の例からわかるように、飼育放棄で保護される動物の数も増えています。特にベイトウンは集合住宅地区なので、戸建てとは異なる配慮が必要です。ペット（今回は主に猫）を飼う時の注意点はどのようなものなのでしょうか。

今回は昨年の記事の迷い猫（モコという名をもらいました）の保護主さんに、「暮張ねこの譲渡会」で活動している山中さんを紹介してもらい一緒に取材しました。この非営利団体は、殺処分になる猫に治療を施したり、捨て猫を預かったりして次の里親につなげる活動をしています。ベイトウンにもそのような猫を養育するボランティアはいますし、この譲渡会で里親を知り、幸せに暮らす猫も大勢います。

ペットを飼おうと思ったら、マンションのペット規約が最低限のルールです。ペットに関する事柄を住民で運営するペットサークルがある街区もありますが、ない場合は管理人さんが苦情や問い合わせに応じています。

山中さんが最初に挙げた注意点は音対策でした。猫は本能として夜中に部屋中を駆けまわり運動します。鳴き声も意外に大きい。中には部屋に厚い敷物を敷きつめる飼い主もいます。モコちゃんの保護主さんは

階下のお宅にうるさくないか尋ねるそうです。犬の場合は、廊下の人への気配や玄関のベルに反応する鳴き声も気になります。

また、猫もベランダから落ちるということも山中さんは強調します。猫はバランス感覚がいいから高い場所から落ちることはないと思っている人は多いかもしれませんが、落下事故は珍しくはありません。

他には、飼い主が慣れて大丈夫と思っていることが他人には耐え難いのだという配慮が挙げられます。夏に増える臭いの問題。犬猫をベランダでブラッシングして、近隣戸の洗濯物に毛がつくこともあります。犬の場合、広い公園の芝生上でリードを解放している様子を見かけます。飼い主は「うちの子は大丈夫」と思いがちですが、犬が苦手な人や散歩中の他の犬連れの人には不測の事態に対する不安を呼ぶ光景です。

さて、行方不明防止も大事な注意事項です。戸建てなら自力帰宅もありますが、マンションだと帰巢本能は期待できません。加えて飛び出してしまう機会は予想以上に多い。特に猫は好奇心旺盛で、自分でドアや網戸を開けることができるため、ロックの一手間は不可欠。玄関先をすり抜けたことを飼い主が気づかない例もありました。排水管清掃、消防点検、大規模修繕など油断も隙もないのです。虫、バイクの音、地震、花火など人間には何でもない刺激が犬や猫のパニックのもとです。

知れば知るほど大変そうですが、この大変さを超えて多くの人たちが、ペットとの生活を楽しんでいるのも事実です。「ペットは生き甲斐となり健康寿命が延びるのだそうです。また、家族に会話が生まれ、大切なパートナーになります」と山中さんやモコちゃんの保護主さんはペットと暮らす意義を教えてくださいました。小さな生き物を育てて共に生きていくということは、子どもの教育にもなります。ペットを飼おうかと考えている人は、様々なルールを知ったうえで責任をもって飼育し、充実した生活を送っていただきたいものです。【小原】



モコという名をもらった、昨年紹介した保護猫です。こんなに安心して眠れるようになるのにも、時間がかかりました。

4月からの学校（児童生徒数と異動になった先生）

コロナ禍で一昨年の秋から学校を訪れる機会が減りました。卒業式、入学式も来賓不在で行われることが続き、地域の人や学校に入ることがないので、お互いの距離がだんだん遠くなっているように思います。「with コロナ」でこういう状態が正常な状態として定着しないか心配です。ベイトウンニュースが学校の情報を伝えることで、少しでも学校への関心が湧き、街と学校の距離が近づけばと思って新年度の学校の状況を調べてみました。

打瀬小学校

全児童数：560人、クラス数：20クラス、職員数：33人
新入生数：106人（男子49人、女子57人）、クラス数：4クラス

海浜打瀬小学校

全児童数：513人、クラス数：20クラス、職員数：37人
新入生数：81人（男子45人、女子36人）、クラス数：3クラス

美浜打瀬小学校

全児童数：765人、クラス数：24クラス、職員数：42人
新入生数：98人（男子47人、女子51人）、クラス数：3クラス

打瀬中学校

全生徒数：796人、クラス数：22クラス、職員数：52人
新入生数：263人（男子137人、女子126人）、クラス数：3クラス

数年前までは小学校3校がそれぞれ1,000人近くの児童数を抱え、中学校には千葉市最大の1,000人を超える生徒数と聞いていたのですが、こうやって児童生徒数で見ると確かに減っているのですね。それでも街には子どもの数が多く、公園はにぎやかです。数年前が異常で、今は正常な状態だと思ふことにしましょう。

打瀬の小中学校では次の先生が4月から異動になっています。

校長先生

櫻井泉校長先生（打瀬小）：退職 後任は齋藤久美子先生（さつきが丘東小から）
今関正次校長先生（美浜打瀬小）：退職 後任は小玉理恵子先生（緑町小から）

教頭先生

森崎大祐教頭先生（打瀬中）：千葉市教委へ異動 後任は柴崎厚先生（千葉市教委から）

夏休み子どもラジオ体操日程

今年も7月から恒例の「夏休み子どもラジオ体操」が始まります。コロナ禍で昨年は中断が危ぶまれましたが、2期から3期に分け、各小学校での開催日数を減らすことで全21日間を行います。

7月17日（土）より8月29日（日）まで、各小学校で毎朝6:30からです。

第1期（海浜打瀬小校庭）

7月18日（日）～7月24日（日）

第2期（美浜打瀬小校庭）

7月25日（日）～7月31日（日）

第3期（打瀬小校庭）

8月22日（日）～8月28日（土）

リーダー練習会

7月3日（土）、7月10日（土）、

7月17日（土）の3回。毎日6:00から7:00まで海浜打瀬小ピロティーで行います。



つどいまなびつなぐ

ベイタウン・コア / 公民館通信

電話：043-296-5100

◇新館長着任

前任の安齋館長に代わりまして、4月に着任しました石田です。3月までは千葉市の南端にある生浜中に勤務していました。手塚主事と藤谷、石神職員と4人で窓口事務を行います。地域・利用者の皆さまに愛される公民館づくりに努めて参りたいと思います。



小学生折り紙教室「くるくる回転カライドサイクルを折ろう」

日時：5月29日(土) 10:00～12:00

場所：打瀬公民館講習室

費用：300円

講師：打瀬公民館職員(有資格者)

対象：小学1年～6年生

先着12名



第200回ファツィオリの会

日時：5月23日(日) 午前9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏やその他の楽器演奏をして頂きます。ただし、今回もコロナウィルス感染拡大防止対策として、歌唱、金管楽器演奏は行えません。また入場人数の制限、演奏中も換気のためホールドアを開放など新しい形での開催となります。担当者の指示に従って、ご参加頂きますようお願い申し上げます。非公開でのご利用も受付けております。

状況により中止の場合もあります。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

申込締切：5月16日(日)

申込先：hayamho@gmail.com (林)

キュービックカフェ5月・6月のイベント・ワークショップ



毎月9日はキュービックの日! 『キュービックマルシェ』

<5月> 5/8 (土)、<6月> 6/12 (土)

いずれもコミュニティスペース絆にて。学校用布製品も並びます!

イベント最新情報はキュービックカフェホームページをご確認ください。

イベント詳細・お問い合わせ：キュービックカフェ

<https://www.cubic-cafe.com/>



5月のベイタウンかふえ ～最善の対策を施して～

5月12日(水) 13:30～16:00 かふえ開店します。

ウイルス感染予防対策を徹底し、安心して過ごしていただけるよう準備しております。生のジャズピアノ演奏を聴きながら午後のひと時をゆったり過ごしていただきたいと思っておりますが、コロナの感染状況次第では内容が変わる可能性もあります。



問い合わせや、連絡等がありましたら、

うたせ認知症を考える会 中澤 (TEL: 043-211-0588) までどうぞ。

追伸：3月20日開催の講演会とトークショーの当日のビデオを、当会のホームページに掲載しました。当日参加出来なかった方は是非ご覧下さい。

●6月申し込みの主催講座～6月2日(水)9時受付開始

食育講習 ～幼児のお弁当～

日時：6月24日(木) 10:30～12:00

場所：打瀬公民館講習室

対象：幼児を持つ保護者

定員：先着16名

講師：美浜保健福祉センター健康課 管理栄養士



シニアもフラダンス

日時：7月1日(木) 14:00～17:00

場所：打瀬公民館ホール

費用：無料

講師：フラダンスサークル講師

対象：65歳以上のシニア15名



◇申込方法

打瀬公民館窓口または電話 043-296-5100

※感染状況により中止の場合があることをご承知ください。

わくわくおはなし会

わくわくおはなし会5月のおはなし会は完全入れ替え制の2回公演

日時：5月15日 土曜日

時間：1回目：10時から 2回目：11時から

プログラムは各回同じ内容、1回45分程度の完全入れ替え制

場所：ベイタウン・コア講習室

定員：各回16名(感染防止の観点から十分な距離を取らせて頂きます。マスク着用でご参加ください)

ご好評につき2回公演としました。感染症対策として、予約・定員制となりますので、ご参加希望の方は下記メールアドレスにて、代表者のお名前・ご参加人数(お子様の場合は年齢も)・ご希望の時間を明記の上、お申込みください。年齢制限はありません。皆さまに安心安全にご参加いただけるよう、細心の準備をして開催させていただきます。

※最新情報はブログでご確認ください

ブログ更新中・見てね** <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/> *

◆お申込み・お問合せ先 ◆waku2book@gmail.com

寺子屋工作ランド

「紙トンボ」(紙でつくるよく飛ぶ竹トンボ)

日時：5月22日(土) 9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア工芸室

持ってくるもの：ものさし、木工ボンド

参加費：50円(保険料)

学校が運動会のときは中止です。

青少年育成委員会より 親の「しゃべり場」開催のお知らせ

小・中学校のお子さんをお持ちの保護者を対象に、子育てについて少人数グループで話し合います。日頃子どもと向き合っていること、地域のこと、気分転換等…何でも話せる会となっています。何かしら解決の糸口になるかもしれません。

子どもに関わっている方ならどなたでも参加できます。

※学区内の小・中学校に通学されているお子さんのご家庭には、月初めにお手紙が配布される予定です。下記のQRコードよりお問い合わせをいただいても結構です。

※昨今のCOVID19の影響により、参加されます方は手洗い、マスク等お願いします。また、連絡無く中止となる場合がありますこと、ご了承ください。

日時：5月27日(木) 10時～12時

場所：ベイタウン・コア 講習室

